

小論文（過去5年）

2025年度

【健康栄養学科・管理栄養学科】

近年、子どもの貧困への対応の一つとして地域における食支援（フードバンクによる食料配布や子ども食堂における食事の提供等）が展開されています。

子どもの栄養管理において、こうした食支援が持っている可能性および課題について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

2024年度

【健康栄養学科・管理栄養学科】

大規模な災害が起こった際の栄養問題について、避難所での食事の偏りによる栄養不良や持病の悪化などが報告されています。管理栄養士・栄養士として、食料提供や栄養・食生活支援を行う際にどのような対応が必要と考えますか。あなたの考えを800字以内で述べなさい。

2023年度

【健康栄養学科】

小学校では、給食が提供されています。しかし、コロナ禍で、小学校の給食が休止した時期があり、児童やその保護者に様々な影響が出ました。

学校給食の役割を、以下の2項目両方を挙げ、合計800字以内で論じなさい。

1. 小学生に果たす学校給食の役割
2. 小学生の保護者に果たす学校給食の役割

【管理栄養学科】

我が国の食育推進基本計画（第3次及び第4次）では、以下の目標が掲げられている一方、2015年度から2020年度にかけて現状値が悪化しています。

あなたは、どのような対策を講じたら目標値に到達できると考えますか。

具体的な対策について、800字以内で述べなさい。

具体的な目標	第3次基本計画 作成時の現状値 (2015年度)	第4次基本計画 作成時の現状値 (2020年度)	第4次基本計画 の目標値 (2025年度)
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合	57.7%	36.4%	50%以上
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合	43.2%	27.4%	40%以上

第3次及び第4次食育推進基本計画（農林水産省）から抜粋して作表

2022年度

【健康栄養学科】

昨年から続くコロナ禍にあっては、中食(なかしょく)の利用が増えています。

中食とは、スーパー・マーケットやコンビニエンスストアなどで、総菜や弁当などを購入したり、外食店の出前や宅配などを利用して、家庭の外で商業的に調理・加工された食品を購入したりして食べる食事形態、あるいはその食品のことを指します。

私たちが健康で豊かな生活を維持するために考えられる中食利用について、以下の3項目を全て挙げ、合計1,000字以内で論じなさい。

1. 中食利用のメリット
2. 中食利用のデメリット
3. 中食として利用する料理の選び方

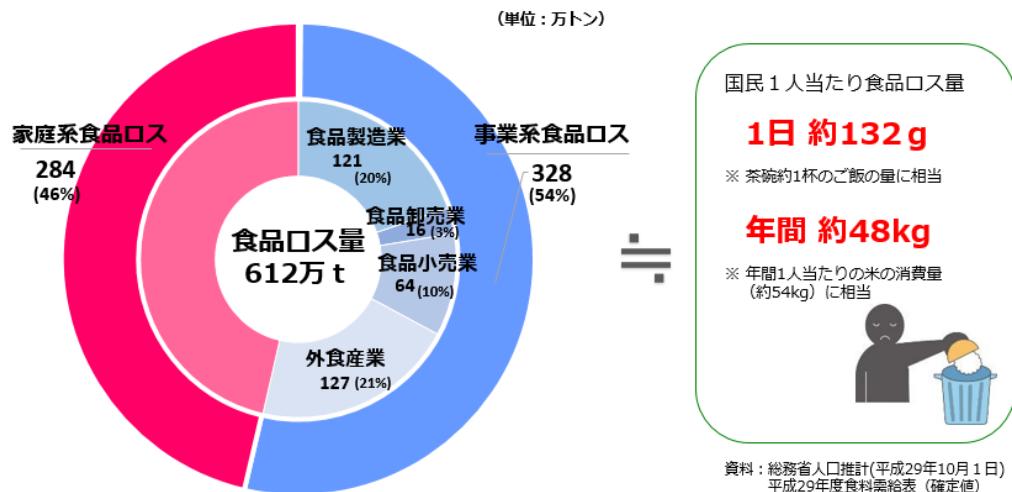
【管理栄養学科】

我国の食料自給率は年々低下しています。これを改善するための対策を800字以内で述べなさい。

2021年度

【健康栄養学科】

今日の食料問題の一つとして「食品ロス」問題が挙げられます。日本では下図のように、「食品ロス」の実態があります。図をよく見て、下記の問い合わせに、800字以内で答えなさい。



この図から日本の「食品ロス」にはどのような特徴があるか、読み取れる点を指摘しなさい。その上で「食品ロス」削減のために、栄養士の立場から、どのような取り組みが必要だと考えますか。具体的な取り組み内容について、あなたの考えを述べなさい。

【管理栄養学科】

現在、新型コロナウイルスの影響により、自宅での食事が増えています。このような食事の変化について、あなたは管理栄養士を目指す立場として、以下の2点をどのように考えますか。

- ① 改善される点について
- ② 問題となる点についてと、その解決につながる支援策

以上、具体例を挙げ、全体で800字以内となるように、まとめなさい。